

不 二 速 報

発行日 2005年 5月18日

第2号(第1回学長交渉・メーデー報告号)

1. 2005年度第1回学長交渉終わる

05年度第1回の学長交渉が、4月28日(木)2時から約2時間行われました。その概要をご報告します。大学側の出席者は、天岸学長、渡辺理事(総務担当)、佐藤理事(財務担当)、佐久間事務局長、立原総務部長。組合側は、新旧三役はじめ約20名でした。

1. 組合3原則、事前協議・事前の情報提供など組合との関係について
(学長) 組合3原則は労働協約として締結しているので遵守したい。

役員会などに諮る前に、組合と事前協議することはしない。(昨年度、組合への情報提供がなされなかったとの指摘に) 全学の会議に出した時点で組合にも説明すべきだったと思う。

2. 教員定数5%削減について

(学長) (組合が言う「静岡大学にとっての一番の資産である「人」を大切にしてほしい」という点について) 認識は違わないが、教職員にも、教育・研究・地域貢献という静岡大学の役割を実現する方向で、自己のレベルアップなどをやってもらいたい。

法人化直前の様々な経緯からポスト不足になった。静岡大学として「何か」するために、5%削減をお願いした。いわば、欠員がかなりあった以前の状態に戻しただけと認識している。「5%」は約30名にあたる。理事職の新設、COE、法科大学院など法人化に伴う新規の事業に使った。(詳細な説明あり)

3. 事務再編計画・人員削減について

(学長) 人員削減は財政上やむを得ない。事務再編は10月から実施する。それに間に合わせるようやっている。これはいわゆるリストラではない。ライン制を廃止してスタッフ制・グループ制導入し、事務の効率化や官僚制の打破も狙っている。

4. 時間外労働について

(事務局長) 基本的認識は同じであり、削減の方向で努力している。(具体策として、業務の見直し、人員の配置換え、管理職の意識改革の3点を挙げた)

(学長) 実際、時間外労働についての管理職の意識は低い。これを

(2 ページに続く)

静岡大学教職員組合

〒422-8529

静岡市駿河区大谷836

TEL/FAX

054-236-0173 (直)

054-237-1111 (代)

2790 (内線)

mail: suu@jad.dti.ne.jp

目次:

学長交渉 1-2

2005年度
メーデー 2-3

組合からの
お知らせ 4

まず改善したい。

(事務局長) 労使協定の遵守状況の実態調査については今後の事務折衝などを通じて検討したい。

5. 非常勤職員の待遇について

(渡辺理事) 非常勤職員の役割はそうように(組合が言うように)認識している。

パート職員間の賃金格差に関しては、適正とは思っていないので、引き下げで対応したい。役員会で検討している。

(学長) (世間相場に比べて) パートの賃金としては高すぎると認識している。その方向で検討している。現実には難しいかもしれないが……。今後組合とも話をしたい。

(事務局長) 労働条件通知書の表記は変えたが、3年という大枠のなかで実質的な変更ではない。今後事務折衝で詰めたい。

6. 給与5%削減問題について

(佐藤理事) まだ検討していない。財政対応も要望しているが、具体的にはまだ何もない。ただ、教職員給与の国家公務員準拠の考え方は(法人化後も)変わらない。

7. 事務系職員の定年延長・再雇用について

(事務局長) 検討中であり、作業を進めている。今後の交渉で組合とも話したい。面倒な問題はあがるが。

以上

組合としては、事前に文書で申し入れ、また事務折衝を重ねたにもかかわらず、「今後検討したい」「これから協議したい」という趣旨の回答がかなり多く、いささか期待外れの感を否めません。また、パート職員の賃金格差を「引き下げ」で統一するという渡辺理事の発言は看過できません。その場で、絶対容認できない旨、伝えておきました。なお、組合への情報提供、労使協定の遵守状況の調査、非常勤職員の待遇、事務系職員の定年延長・再雇用などについては、これから、人事課長交渉などで詰めていく予定です。

組合では、執行委員会で今後の対応を協議し、近いうちに「不二速報」などでお知らせします。(根本)

2. 2005年度メーデー

静岡

5月1日、第76回静岡県中央メーデーが駿府公園やすらぎの塔前で開かれました。快晴、微風という好天のもと、OBの林さん(教育)を含めて19名の参加がありました。

今年のメーデースローガンは「働くものの団結で生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の日本をめざそう」です。今年は1日が日曜日ということで同じ駿府公園内では連合の家族サービスのメーデー集会も開かれていました。私たちの集会は例年のように実行委員長のあいさつから始まり、各種団体の来賓あいさつに続き、小泉首相の無能ぶりを示す寸劇、コント、音楽などが披露されました。その後、プラカード等のコンクールの審査発表、表彰が行われました。ずっと昔、書



記局でプラカードやら看板、雨傘に要求事項をたくさん書いた記憶がよみがえりました。特別決議として「争議の全面勝利」、「年金・介護保険制度改悪、消費税増税反対」、「憲法・教育基本法改悪を許さない」3本の特別決議、最後に「メーデー宣言」を採択して集会を閉じました。デモ行進は七間町から東映前を左折、青葉公園を呉服町までもどって、市役所前で流れ解散です。

そして、駿府公園にもどって、昼食をとりながらビールも入れて、自己紹介、組合に期待することなどを参加者の皆さんから一言ずついただき、無事にメーデーを終了しました。参加者の皆さん、本当にご苦労様でした。(参加者19名) (谷)

浜松

5月1日、久しぶりにメーデーに参加しました。日曜日だったので多少億劫な気持ちもありましたが、この時期は毎日授業があるから平日なら参加できなかったな・・・という思いも片方に。

朝、研究室で一仕事してから、徒歩で会場の浜松城公園へ。鞆をぶら下げて、まるで通勤帰りの風情です(会場に着いてから、他の参加者たちにそう冷やかされました)。薄曇りで暑くも寒くもなく、絶好の散歩日和でした。公園にはツツジが咲き乱れ、目を楽しませてくれました。

さて、会場に着くとすでに挨拶が始まっていました。次々と続く挨拶や連帯の呼びかけ。ただ突っ立って聞いている方は、結構疲れます。今年の特徴は、春闘よりも「憲法改悪反対」に力点が置かれていることのように感じられました。確かに、景気回復や福祉の充実も必要なんだけれど、平和であることはすべての基盤だから、それが脅かされつつある以上、憲法改悪反対は最優先課題ですね。私は大いに共感しました。

改憲論者たちはよく言います。「現実を見ろ。軍隊を持たない国なんて、他のどこにもないぞ・・・」しかし、もっと現実をよく見れば、軍事力で真の平和が達成されたことなど、これまでの人類の歴史で一度もないですね。ただの一度も。

日本でも、かつて「お国のために戦って死ね！」と国民が言われたことはあっても、軍隊が国民の生命・財産をしっかりと守ったことは一度もありません。作戦の足手まといになるからと、弱者を切り捨てたことはありましたが。

テロと戦うため・・・?戦うから、軍事力で抑圧するから、テロが続くんです。米国は、イランその他でそれを証明しました。テロリズムは、追いつめられた側の絶望の極限的な表現です。絶望的な状況があるから、テロに参加する人間が絶えないし、支援組織も残る。この状況を変え得るのは、決して軍事力ではありません。

思うに、現代日本に平和憲法があることは、今の情けない日本で世界に誇り得る数少ない事象の一つでしょう。平和憲法こそ、21世紀の世界が目指すべき方向を先取りしているからです。これを改悪させてなるものですか。

かつて日本では「学徒動員」がありました。前途有為な若者たちが、多数戦場に散りました。いま、私たちが教えている学生たちを戦場に送り出すような道を、決して開かせてはならない、これぞ大学に働く者の務めであると、思いを新たにしました。(松田)

「スマトラ沖地震・津波募金」にご協力ありがとうございました。

新潟中越地震救済募金に引き続いて、昨年末の「スマトラ沖地震・津波募金」にも多くの方々のご協力を得ました。募金総額は94,600円。日本ユニセフ協会を通じて被災地に送り、お礼状も届きました。現地では3月28日にも再度地震に見舞われましたが、世界各地からの募金により子どもたちも学校へ戻りつつあり、学用品や医療品、安全な水などをとどけています。みなさま、ありがとうございました。

組合からのお知らせ

◆第107回定期大会

教職員組合の定期大会を
下記の通り開きます。

- ・日時：6月30日（木）
16：00～
- ・場所：静岡キャンパス

誰でも出席できます！

---布川研究室からのお知らせ---

日時：6月14日（火）5・6時限
（12：45から4：45）

場所：共通教育A棟

「労働経済論Ⅰ」の講義に首都圏青年ユニオン・静岡青年ユニオンの菅原良子さんがこられ、不安定雇用の実態と職場別労働市場にむけた動きをはなされます。

関心のある方はどうぞ、ご出席ください。

「青年ユニオン」とは？詳しくは布川研究室におたづねください。ー

派遣やパート・アルバイトなどといった不安定な雇用状態にいる若者たちが、自分たちの労働条件を良くしていこうとあつまり、従来の企業別組合とは違った労働組合を各地域に作りました。静岡でも04年12月に「静岡青年ユニオン」が結成されました。

現在、静岡県評や自治労連の支援のもとに活動しています。

- ・布川日佐史 E-mail
hfukawa@hss.shizuoka.ac.jp
- ・静岡青年ユニオン
http://www.geocities.jp/sz_seinenunion/

◆厚生部からのお知らせ

厚生部では、「ランチタイム・チャット」の企画を募集しています。専門性は全く問わず、みなさまが日常的に実践されているちょっとヨイコトや趣味などについて、昼食をとりながら楽しくおしゃべりしませんか？

こんな話題に関心がある、あるいは「達人」の〇〇さんにこういう話を聞きたいなど、リクエストを書記局（静岡・浜松）または厚生部・小西潤子 ejkonis@ipc.shizuoka.ac.jp まで、どしどしお寄せください。

◆2005年 原水爆禁止国民平和大行進

下記日程で行われます。旅費規程に従って旅費等を支給いたしますので、参加された方は書記局までお知らせ下さい。

5月24日（火）

9：00集合 9：30出発 清水区役所～草薙駅11：30
13：00集合 13：30出発 ルーテル・ひかり教会（静鉄古庄駅ちかく）
～北街道～静岡市青葉公園16：30

5月25日（水）

8：30集合 9：00出発 静岡市青葉公園～みずほ公園11：20
13：00集合 13：30出発 焼津市弘徳院～途中バス
～大井川静浜基地～上小杉団地公園17：20

5月28日（土）

8：30集合 9：00出発 掛川市役所～袋井市役所11：30
13：00集合・出発 袋井市役所～磐田市役所～コープ国府台17：00

5月29日（日）

9：30集合 10：00出発 JR天竜川駅前・六所神社～浜松市役所12：20
13：30～14：30 「浜松LOVE&PEACE」
（浜松城公園・石舞台 雨天時Uホール）

5月30日（月）

8：40集合 9：00出発 高塚駅周辺・熊野神社～舞阪町民センター11：50
12：20集合 12：50出発 舞阪町民センター～新居町役場
～鷺津駅前ひまわり公園16：50

5月31日（火）

8：40集合 9：00出発 鷺津駅前ひまわり公園～湖西市役所
～湖西上ノ原公園11：30

（愛知県への引継ぎ集会12：15～12：45）

※問い合わせ先 原水爆禁止静岡県協議会 054-253-1854

◆ご注意◆ 給与明細票をご確認ください。

4月・5月の給与支給に、一部誤りがあったようです。あなたの分は大丈夫ですか！？
もう一度、明細票を確認しましょう。

- たとえば・・・ 通勤手当は支給されていますか？
- 扶養手当はいかがですか？
- 所得税等控除は適正ですか？